

令和8年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和7年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	E 指定管理施設管理運営事業	
事務事業名	ビッグバン管理運営事業				事業番号	016-005	
担当部署名	泉北ニューデザイン推進室	局	泉北ニューデザイン推進室	部	事業推進担当		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～		施策	(5)泉北ニュータウンの新たな価値の創造		
			有	取組の方向性	①多様な世代が住み、働き、安心して暮らし続ける機能の充実					
		寄与するKPI	有・無	指標名	泉北ニュータウン全人口に対する39歳以下の人口割合					
			有	現状値	29.5%(2025年推計値)			目標値	30.5%(2025年度)	
	堺市SDGs未来都市計画 2021-2025	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを			ターゲット	11.7	
			有	取組	民間活力を活用した魅力的な公園の運営					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—			目標値	—	
2	関連計画			SENBOKU New Design（本市策定）、IZUMIGAOKA Next Design（泉北ニューデザイン推進協議会策定）、ビッグバン及び泉ヶ丘公園基本計画（本市策定）						
3	事業開始年度			令和 3 年度		点検対象年度（堺市基本計画2030）		令和 12 年度		
4	実施根拠			児童福祉法、都市公園法						

事業の概要

5 事業の実施主体		本庁（指定管理者 株式会社丹青社）		
6 事業の対象		堺市及び堺市近隣自治体の児童及び保護者等	対象数	単位
			—	—
7 事業の目的		「IZUMIGAOKA Next Design（泉ヶ丘ネクストデザイン）」において、「こどもコア」として位置づけたビッグバン周辺エリアを「こどもが一日中楽しく遊び、学べ、親も楽しく子育てできる拠点」とすること。		
8	事業内容	①運営管理 指定管理者制度により、民間事業者が有するノウハウを最大限活用し、魅力的な施設運営・事業展開を実施。 ②大規模修繕、維持管理 施設の長寿命化を図ることを目的とした個別施設計画に基づく施設の計画的な維持管理。 ③ビッグバンと泉ヶ丘公園の一体的活用 ビッグバン及び泉ヶ丘公園の両者の強みを一体的に活かし、泉ヶ丘エリアに「新たな価値を創造」し、「子育て・子育て、宇宙技術体験・発信、SDGs・歴史文化の教育の拠点」としてエリアを先導する役割を担うことで、こどもが未来への希望を抱くことができる運営をめざす。		
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—		
9 主な支出先		指定管理者（株式会社丹青社）、工事・委託業務契約業者		
10 公民連携・協働事業		ビッグバンの運営管理において、地域住民等を主体とするボランティアスタッフが多数参加しているほか、大阪公立大学と連携したワークショップを実施		

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標
	ビッグバンの利用者数（入館者数）	人		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
			目標値	250,000	250,000	250,000	245,000
			実績値	199,309	194,595		
			達成率	80%	78%		
当該指標を選定した理由		入館者目標に対する実績によって達成状況を確認するため。					
目標値の設定根拠・算出方法		令和３年度の入館者実績					

12	活動指標	単位		実績		目標	
	ビッグバンの開館日数	日		令和6年度	令和7年度	令和8年度	
			目標値	312	312	312	
			実績値	298	301		
			達成率	96%	96%		
当該指標を選定した理由		施設を開館することが端的に入館者の増加につながるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		令和3年度の開館実績					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	ビッグバン管理運営事業	事業番号	016-005
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和8年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	152,634	157,136	201,704	211,413	427,842
	財源内訳					
	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	81,200	49,000	55,200	229,200
	その他（繰入金）	0	0	2,000	1,988	2,000
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	152,634	75,936	150,704	154,225	196,642
	人件費（b）	13,770	17,010	13,440	13,440	15,660
15	年間経費（c）=(a)+(b)	166,404	174,146	215,144	224,853	443,502

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち一般財源	項 目	年度		事業費	うち一般財源
		R7	決算				R7	決算		
16	委託料（指定管理）	R8	予算	104,940	104,940	需用費（消耗品費）	R8	予算	0	0
		R7	決算	50,176	14,888		R7	決算	9,460	9,460
	委託料（工事設計・監理・各種調査）	R8	予算	94,994	27,794	備品購入費	R8	予算	0	0
		R7	決算	29,279	7,379		R7	決算	107	107
	工事請負費（ビッグバン）	R8	予算	219,450	55,450	役務費（手数料等）	R8	予算	156	156
		R7	決算	12	12	報酬（指定管理者選定委員会）	R7	決算	0	0
	需用費（印刷製本費）	R8	予算	149	149		R8	予算	153	153
		R7	決算	17,075	17,075		R7	決算		
	需用費（修繕料）	R8	予算	8,000	8,000		R8	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

17	区 分		単位	令和6年度	令和7年度	
	①	ビッグバンの利用者数（入館者数）		人	199,309	194,595
	②	上記①にかかる年間経費		千円	174,146	224,853
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）		円/単位	874	1,156
	算出についての説明等					

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	令和7年度の入館者実績は194,595人であり入館者目標（25万人）を達成することができなかった。令和6年度と比較すると4,714人減少した。令和6年度に及ばなかった要因は、令和7年度上半期に大阪万博が開催され団体遠足の行先変更（キャンセル）が相次いだことを受け、全体の入館者のうち団体入館者数が令和6年度と比較すると8,413人の減少となったことであると考え。 引き続き、必要に応じて追加の対策を検討・実施するなど、コロナ前の平均年間来館者数である25万人の達成に向けて、指定管理者と協力し、新規客の獲得に向けたプロモーションの強化及びリピーターの獲得に向けた魅力的なプログラムの作成、サービスの向上に努める。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	泉北ニュータウンが子育て世帯の定住地として「選ばれるまち」となるには、実際に泉北ニュータウンに訪れ、まちの魅力を知ってもらうことが非常に重要である。ビッグバンの主な入館者は幼児～小学生とその保護者であり、KPI達成に向けたターゲット層と重なっている。令和7年度の入館者数は前年度と比べ4,714人減少したことから、KPI等に寄与できたとはいえないが、入館者数減少の要因分析を行い、今後も、親子で参加できるワークショップや子育て支援プログラム等の魅力的な事業の展開、プロモーションの強化等、サービスの向上を図り、入館者の増加に取り組む。
----	---

令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）

20	必要性	■ 高い □ 低い	来館者の多くが小学生までのこども及びその保護者であることからKPI達成に向けたターゲット層とも一致するため、事業の必要性は高い。また、ビッグバンは市外・府外からの来館者も多く、ビッグバンをきっかけとして泉北ニュータウンを知ってもらい足を運んでもらえるなど、有効性も高いと評価できる。今後も引き続き、魅力的な事業展開やプロモーションの強化など入館者の増加に取り組む。
	有効性	■ 高い □ 低い	